



News Release

厚生部 生活衛生課

担当：生活衛生課食品乳肉係 吉田、出村

電話：(直通) 076-444-3230 (内線) 2736

平成 23 年 5 月 27 日

石川県での報道発表について (腸管出血性大腸菌による食中毒事案関連)

別紙のとおり、石川県で報道された旨、連絡がありましたので、参考までにお知らせします。

なお、食中毒と断定された理由は、富山県の大腸菌O111 食中毒患者の菌株と遺伝子パターンが一致したことによるものとされています。

平成23年5月27日
石川県健康福祉部食品安全対策室
電話（直通）976-225-1443、1445
（内線）4160～4163

えびす事件に係る患者の認定及び「焼肉酒家えびす小松店」の 営業停止処分について

「焼肉酒家えびす小松店」の従業員1名が腹痛、下痢の症状を呈し、大腸菌O111（ベロ毒素陰性）が検出されておりましたが、この菌について富山県で遺伝子パターンの照合を実施したところ、富山県の患者から検出された同菌及び横浜市内店舗の食材（ユッケ用肉）から検出された同菌等と、遺伝子パターンが一致しました。

このことにより、当該従業員は一連のえびす事件の患者に含めることが妥当であること、また、原因菌の潜伏期間から判断して「焼肉酒家えびす小松店」の食事が原因である蓋然性が高いことから、当該従業員の症状は同店の食事による食中毒と判断し、同店を5月27日から5月29日までの3日間、営業停止処分としました。

- 原因施設
所在地 小松市平面町カ159-1
営業者 (株) フーズ・フォーラス
代表取締役 かんざか やすひろ 勘坂 康弘
屋号 焼肉酒家えびす小松店
業種 飲食店営業（焼肉屋）
- 患者 1名（男20代）
- 主な症状 腹痛、下痢（入院なし、現在は回復している）
- 措置 南加賀保健福祉センターでは、同施設を5月27日から5月29日までの3日間、営業停止処分にするとともに、施設設備の清掃、消毒及び従業員に対する衛生教育の実施を指示した。
- 原因食品 ユッケ（4月25日提供）（推定）
- 病因物質 大腸菌O111（ベロ毒素陰性）
- 食中毒発生状況
平成23年（1月から本日まで本件を含む。） 3件 患者 41人
平成22年同期 4件 患者 59人
平成22年通年 18件 患者271人